



東北大学

東北大学農学部 オープンキャンパス 2024GUIDE

2024.7.30（火）-7.31（水）

日時	9:30~ (随時)	10:00~ 10:20	10:20~11:30	13:00~14:15	14:15~ 14:30	~17:00
7.30 (火)	受付	農学部長挨拶 農学部の概要 と入試紹介 【大講義室】	<模擬講義> ・植物生命科学コース ・農業経済学コース ・生命化学コース 【大講義室】	農学部長挨拶 <模擬講義> ・海洋生物科学コース ・生物化学コース ・動物生命科学コース 【大講義室】	農学部の概要 と入試紹介 【大講義室】	
7.31 (水)	受付	農学部長挨拶 農学部の概要 と入試紹介 【大講義室】	<模擬講義> ・生命化学コース ・生物化学コース ・海洋生物科学コース 【大講義室】	農学部長挨拶 <模擬講義> ・動物生命科学コース ・農業経済学コース ・植物生命科学コース 【大講義室】	農学部の概要 と入試紹介 【大講義室】	
10:00~17:00 各コース及び附属センターの研究内容紹介、ポスター展示等を行います。 入試相談コーナーを開設します。留学体験記コーナーを開設します。						

2024 東北大学青葉山 新キャンパス散策MAP



植物生命科学コース

植物生命科学コースは植物の生理生態や病虫害の発生機構、植物生産に関わる環境因子などに関する教育・研究を行っているコースです。所属する研究室が、パネルや標本を展示して研究内容を分かりやすく紹介します。また、下記時間帯(11:30~12:30、14:30~15:30)、植物実験フィールドの案内を行っています。

模擬講義

講義テーマ

『森のかしいキノコの話』



深澤 遊 准教授
(森林生態学分野)
出身高校/甲府南高等学校 (山梨県)



農業経済学コース

農業経済学コースには、環境経済学、地域資源計画学、国際開発学及び農業経営学の4研究室があります。さらに、本コースでは、農林水産省農林水産政策研究所との協定に基づき設置された連携講座「農業政策学講座」と協力して、教育・研究に当たっています。

模擬講義

講義テーマ

『ヒトは野生生物と共存できますか？駆除への選好から環境経済学を読み解こう』



井元 智子 准教授
(環境経済学分野)
出身高校/筑紫丘高等学校 (福岡県)



動物生命科学コース

動物生命科学コースでは、主として家畜・家禽などの動物から、乳・肉・卵・衣料・薬品などのより品質の優れた生産物を効率よく作り出し、高度に利用してゆくことを目指した広範囲の教育と研究を行っています。そのために動物の生理生態免疫機能を解明し、広範な技術を駆使して生産能力を向上させ、その動物生産物の高度利用をめざすと共に、さらに新しい動物資源の開発を行い、環境と健康に配慮した持続的動物生産を目指す、人間生活を一層豊かなものにするための研究を続けています。

模擬講義

講義テーマ

『ミルクに備わる免疫の不思議』



野地 智法 教授
(動物機能形態学分野)
出身高校/浜松西高等学校 (静岡県)



海洋生物学コース

海洋生物学コースは8分野から構成されています。それぞれの分野では、海洋や淡水域に生息する動植物の遺伝学的、生理学的、生態学および化学的研究が行われています。分野ごとにブースを設け、教員や学生がそれぞれの研究課題をわかりやすく説明します。珍しい生物の実物や、海洋生物を材料にした製品の展示も行う予定です。

模擬講義

講義テーマ

『ヒラメの変態の科学：左右非対称な特別な体に変化するメカニズムを知りたい』



横井 勇人 教授
(海洋生命遺伝情報学分野)
出身高校/西春高等学校 (愛知県)



生物化学コース

生物化学コースは、旧農芸化学科の流れを汲む7分野(研究室)からなるコースです。それぞれの分野では、バイオサイエンス・バイオテクノロジー・バイオケミストリーに関する教育・研究を、微生物・動植物・酵素・生理活性有機化合物など、多彩な研究対象を用いて行っています。研究についてはもちろん、大学生活一般の質問にもお答えしますので、気軽にお尋ね下さい。

模擬講義

講義テーマ

『毒がクスリになる話』



二井 勇人 准教授
(酵素化学分野)
出身高校/高槻高等学校 (大阪府)



生命化学コース

生命化学コースで取り組んでいるサイエンスは、食品製造・医薬品製造等の科学的基礎となってきましたが、近年の機能性食品研究の発展によって保健、健康増進の領域までカバーするに至っています。それぞれの分野での教育研究内容を展示等で紹介します。

模擬講義

講義テーマ

『食によるアレルギー予防のポテンシャル』



戸田 雅子 教授
(食品化学分野)
出身高校/横須賀高等学校 (神奈川県)



食と農免疫国際教育研究センター



農学と免疫学の融合研究領域「食と農免疫」を専門とし2015年4月に誕生した世界初の国際教育研究センターは、第一期5年の大きな成果を基盤として、2020年4月より第二期5年が開始されました。新たに学内連携を含めユニット構成を発展的に再構築し、医農免疫の分野横断的な強力基盤と放射光を取り入れた次世代生命農学により、食と農免疫の国際教育研究をさらに推進し、世界をリードする次世代型農業の発展に貢献します。



次世代食産業創造センター



次世代食産業創造センターは、急速に進む少子高齢化、過疎化に対し、農林水産・食品産業の維持発展と自然共生による生物多様性の維持を両立させ、持続可能で自立した東北地域を構築するための研究・教育を行います。復興農学部は、東日本大震災被災地の農林水産業・農山漁村の復興を先導する人材育成、被災地支援および防災に直結する研究開発を推進します。



放射光生命農学センター

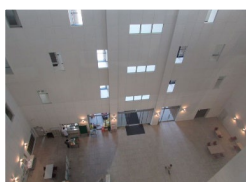
東北大学大学院農学研究科附属放射光生命農学センター(Center for Agricultural and Life Sciences using Synchrotron Light; A-Sync)は、2018年4月から活動を開始した東北大学大学院農学研究科次世代放射光活用検討ワーキンググループの活動をさらに展開・拡大する目的で、2021年9月に設置されました。A-Syncには現在、約30名の教員が参画しており、食料・健康・環境を中心とした農学・生命科学領域の諸課題に放射光技術を活用して取り組むことにより、農学研究科の研究教育および産官学連携を推進することを主な目的として活動を行っております。さらに、当該領域において学際的・国際的に活躍できる人材の育成を行うことも目的の一つとなっています。写真はPhoSIC提供。



留学体験記

東北大学は海外留学を推奨しています。在学中に海外留学した学生の海外留学体験談のパネル展示と発表を行います。

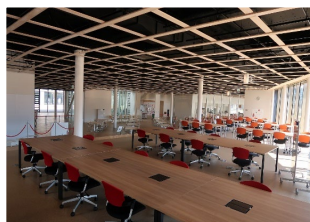
★農学系総合研究棟



創立50周年記念碑



旧農学部正門



植物実験フィールド



ユニバーシティハウス青葉山（学生寮）



ケヤキの小径



地下鉄工事に伴い、青葉通りにあった9本のケヤキの木を仙台市と住民団体の協力のもと、2008年に青葉山新キャンパスに移植されました。

2024年東北大学農学部 創立77周年

東北大学農学部は旧制の東北帝国大学の5番目の学部として、1947年に創設されました。

東北の自然環境の特殊性、農・畜・水産業の発展による開発・振興、食糧増産による国民生活の安定など、地理的・自然的条件に加え、終戦直後という時代の要請を色濃く反映しています。

1949年から1953年にかけて北六番町雨宮地区にキャンパスが整備され、2017年（創立70周年）に青葉山地区に総合移転しました。

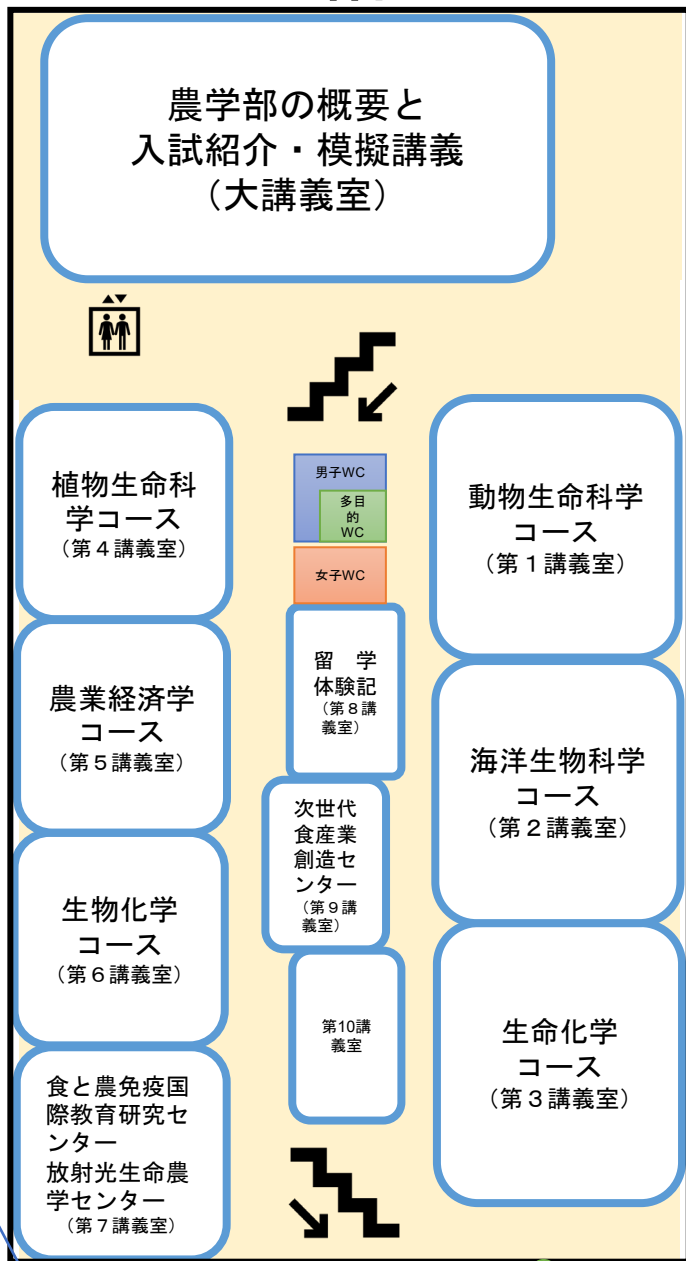
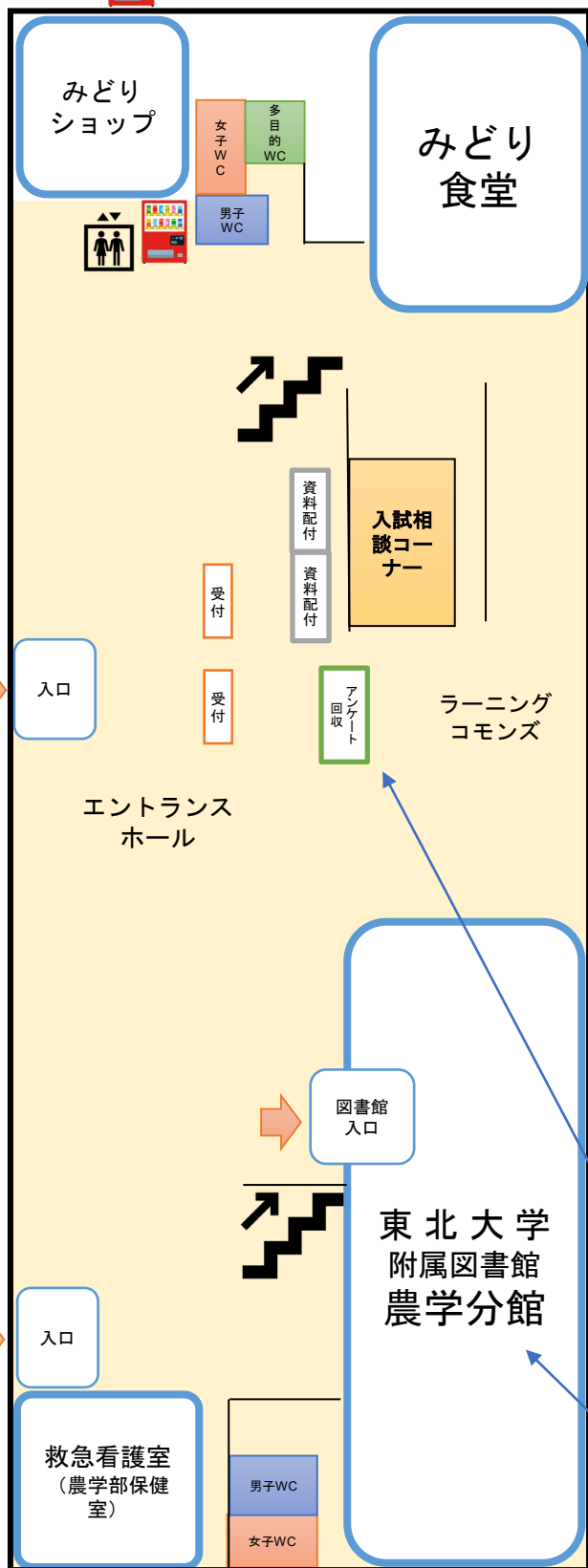
2022年に創立75周年を迎え、より社会に貢献する挑戦的研究を推進していきます。

青葉山コモンズ



1 階

2 階

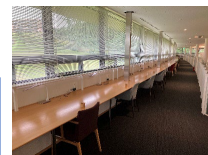


アンケートに回答ください。→
ペーパーファン(植物の種子
付き)を進呈します。



東北大学附属図書館農学分館

7/30(火)~31(水) 10:00~17:00
農学分館は、農学系専門図書館です。
閲覧席数369席、図書・雑誌・新聞など収蔵可
能数は71万冊。
広々とした空間には学生生活の様々な場面で活
用していただける座席を用意しています。
ぜひ好きな席を探してみてください。
ご見学をお待ちしています。



エントランスホール、ラーニングcommonsは適宜
休憩にご利用ください。